

- 問1 16世紀にパンヤカステラなどの文化を日本へ伝えたヨーロッパの国について、その地理的な位置を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2020年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------|------------------------------|----------------------------|-----------------------------|
| 1. グレートブリテン島に位置し、北海に囲まれている | 2. フランスの沿岸部に位置し、ドーバー海峡に面している | 3. イベリア半島の西側に位置し、大西洋に面している | 4. イタリア半島の中心部に位置し、地中海に面している |
|----------------------------|------------------------------|----------------------------|-----------------------------|
- 問2 16世紀の日本とポルトガルの間で行われた南蛮貿易において、戦国大名たちが軍事力を高めるために、火薬の原料としてこの国から盛んに輸入した物質はどれですか。 (2025年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|------|
| 1. 硝石 | 2. 香料 | 3. 生糸 | 4. 銀 |
|-------|-------|-------|------|
- 問3 16世紀半ば、種子島への鉄砲伝来をきっかけに始まった、ポルトガルやスペインの商人との貿易に関する説明として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 長崎の出島を唯一の窓口とし、オランダから伝えられた医学や天文学などの学問が普及した。 | 2. 東南アジア各地に日本町が形成され、朱印状を持った船がタイやルソンとの間を往来した。 | 3. 蝦夷地のアイヌ民族との交易を独占した松前藩が、サケや昆布などの特産品を全国に流通させた。 | 4. キリスト教の布教とともに、鉄砲や活版印刷術などの新しい技術や文化が日本に伝えられた。 |
|---|--|---|---|
- 問4 安土桃山時代において、和泉国の都市である堺の商人出身であり、織田信長や豊臣秀吉に仕えて茶の湯を芸術の域にまで高めた人物は誰ですか。 (2021年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|--------|-------|
| 1. 狩野永徳 | 2. 世阿弥 | 3. 千利休 | 4. 雪舟 |
|---------|--------|--------|-------|
- 問5 1587年に豊臣秀吉が出した「バテレン追放令」と、当時の南蛮貿易に関する記述として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. キリスト教の布教を全面的に許可する代わりに、貿易による利益をすべて朝廷に献上させた。 | 2. 布教と貿易を不可分のものと考え、宣教師の追放と同時に南蛮船の来航を一切禁止した。 | 3. 宣教師の国外追放を命じる一方で、ポルトガルなどの商人と行われる南蛮貿易の継続は認めた。 | 4. キリスト教の信仰を奨励することで、ヨーロッパの先進的な武器や技術を無償で提供させた。 |
|---|---|--|---|
- 問6 1587年に豊臣秀吉がバテレン追放令を出した際、国内のキリシタン（キリスト教信者）の数は約20万人とされていましたが、その約15年後の1601年には約30万人に達していたという記録があります。このように、法令が出された後も信者数が増加した背景として最も適切なものはどれですか。 (2021年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 鎖国体制が完成したことで海外との往来が断たれ、国内の既存の信者が外部の影響を受けずに増加したから | 2. 豊臣秀吉が自らキリスト教に帰依したことで、武士や農民の間で改宗が急速に進んだから | 3. 南蛮貿易による利益を重視したため、宣教師の活動やキリスト教信仰が実質的に黙認される側面があったから | 4. バテレン追放令によって宣教師の滞在が法的に公認され、布教活動が以前よりも奨励されるようになったから |
|---|---|--|--|
- 問7 織田信長が安土城下などで実施した「楽市・楽座」と呼ばれる政策の目的として、当時の経済状況を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2019年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 特定の商人が結成した「座」による販売の独占を否定し、関所を廃止して自由な取引を認めることで、城下町の商業を活性化させること。 | 2. キリスト教の布教を全面的に禁止し、寺院や神社の勢力を強めることで、商人たちから効率的に税を徴収すること。 | 3. 農村の余った労働力を城下町に集め、公共事業に従事させることで、戦乱によって荒廃したインフラを復旧させること。 | 4. 鉄砲などの武器の製造を幕府の許可制とし、特定の武器商人にのみ特権を与えることで、兵力を安定的に確保すること。 |
|---|---|---|---|
- 問8 16世紀のヨーロッパでは、ローマ・カトリック教会の腐敗を批判し、信仰のあり方を問い直す大きな運動が起こりました。ドイツのルターが免罪符（贖宥状）の販売を批判したことから始まったこの運動の内容と影響について説明したものとして、最も適切なものはどれか。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. フランスにおいて、市民が絶対王政を倒して人権宣言を発表し、キリスト教を国教から除外する政治改革が行われた。 | 2. ルターが聖書を信仰の唯一のよるところとするよう説き、この動きはやがてプロテスタントと呼ばれる新教の誕生につながった。 | 3. カトリック教会の権威を高めるために、教皇の呼びかけで聖地エルサレムを奪還するための軍隊が派遣された。 | 4. ルネサンスの精神に基づき、キリスト教の教えを一切否定して、科学と理性のみを信じる世俗的な社会が形成された。 |
|--|---|---|--|
- 問9 16世紀のヨーロッパでは、ルターやカルヴァンらによる宗教改革が起こり、プロテスタントの勢力が拡大しました。これに対して、カトリック教会側が勢力の立て直しを目指して組織した修道会と、その活動の背景について述べたものとして最も適切な説明はどれですか。 (2019年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 宗教改革の影響でカトリックの信者が減少したため、修道会が貿易を独占することで教会運営の資金を確保しようとした。 | 2. ローマ教皇の権威を否定する新たな動きとしてイエズス会が結成され、鉄砲の輸出と引き換えにキリスト教を広めることを条件とした。 | 3. プロテスタントの拡大を阻止するため、ドイツの諸侯が中心となってイエズス会を組織し、武力によるカトリックの再建を図った。 | 4. カトリック教会の改革と勢力回復を目的としてイエズス会が組織され、アジアなど海外への布教活動が積極的に行われた。 |
|--|--|--|--|
- 問10 日本で江戸幕府が続いていた期間（1603年～1867年）に世界で起こった出来事として当てはまらないものは、次のうちどれか。 (2024年 青森県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------|-------------------|-------------------|---------------------|
| 1. アメリカで南北戦争が始まった | 2. フランスで人権宣言が出された | 3. イギリスで名誉革命が起こった | 4. ドイツでルターが宗教改革を始めた |
|-------------------|-------------------|-------------------|---------------------|
- 問11 安土桃山時代において、織田信長が安土城下などの拠点で実施した、商工業の活発化を目的として「座」の特権を廃止し、自由な商売を認めた政策を何といいますか。 (2023年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|--------|-------|--------|
| 1. 楽市・楽座 | 2. 株仲間 | 3. 問丸 | 4. 撰銭令 |
|----------|--------|-------|--------|
- 問12 太閤検地では、全国でバラバラだった容積の単位を統一するため、特定の大きさの「枳（ます）」が公認の道具として使われました。このように、秀吉が計測の基準を全国で統一した最大の目的は何ですか。 (2021年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 南蛮貿易において、輸出する銀の量を正確に測り、海外との取引を有利に進めるため。 | 2. キリスト教の布教を制限するために、宣教師たちが持ち込む物資の量を監視するため。 | 3. 貨幣経済を浸透させるために、米ではなく金や銀による納税を全国に義務付けるため。 | 4. 全国の土地の生産力を同じ基準で把握し、農民から徴収する年貢の量を安定させるため。 |
|--|--|--|---|